

農業総合センター技術移転セミナー

「水稲、野菜、花き温暖化、省力化対策」

開催要領

1 目的

農業総合センターでは、試験研究で得られた成果や技術情報を、県民の皆様に広く公表し地域農業を振興するため、技術移転セミナーを開催しています。

本セミナーでは、近年の温暖化により従来の栽培技術では対応できなくなっている各作物の対策について、また最新の省力化対策について知見を紹介します。

2 主催

福島県農業総合センター

3 日時

令和8年6月29日（月） 11時～15時

4 場所

福島県農業総合センター多目的ホール

963-0531 郡山市日和田町高倉字下中道 116 番地 電話 024-958-1700

5 内容 講師：農業総合センター安全農業推進部職員、生産環境部及び作物園芸部 研究員、会津地域研究所研究員

(1) 水稲における温暖化、省力化対策 11時～12時

ア 水稲における病害虫の発生状況

イ 高温登熟性に優れる水稲有望系統「福島59号」の育成

ウ 中通り北部・中部でのクモヘリカメムシ定着のおそれ

(2) 野菜における温暖化、省力化対策 13時15分～14時05分

ア 夏季高温期の収穫作業が軽減でき、翌春の収量が増加するアスパラガスの夏季追加立茎法

イ 「ニーナZ」のつる下ろし栽培で収穫枝を更新すると減収せずに誘引時間を短縮できる

ウ 夏季高温条件下におけるサヤインゲンの高温耐性品種「ナリブシ」の収量性

エ 夏季の高温環境を回避した10月収穫サヤインゲンの収量性

(3) 園芸品目における病害虫発生状況 14時05分～14時15分

(4) 花きにおける温暖化、省力化対策 14時15分～15時

ア シュッコンカスミソウ栽培で屋根をUVカットフィルムにするとアザミウマ類の侵入が減少する

イ トルコギキョウの作型適応処理(秋出荷作型)は15℃でも可能

6 参集範囲

生産者、市町村、農業関係団体、県関係機関等

7 参加申込

令和8年6月24日（水）

別紙様式1によりFAX又はメールによる

8 その他

当日、熱や咳の症状がある等、体調がすぐれない方は、参加を御遠慮願います。

別紙様式1

(添書不要)

報告先 農業総合センター企画経営部企画技術科
FAX 024-958-1726
mail nougyou.jouhou@pref.fukushima.lg.jp
報告期日 令和8年6月24日(水)

農業総合センター技術移転セミナー

「水稲、野菜、花き温暖化、省力化対策」

参加申込書

	所属又は市町村	職名又は職業	氏名	参加内容		
				水稲	野菜	花き
1						
2						
3						
4						
5						